

大阪府景気観測調査結果

平成31年1～3月期

大阪産業経済リサーチ&デザインセンター

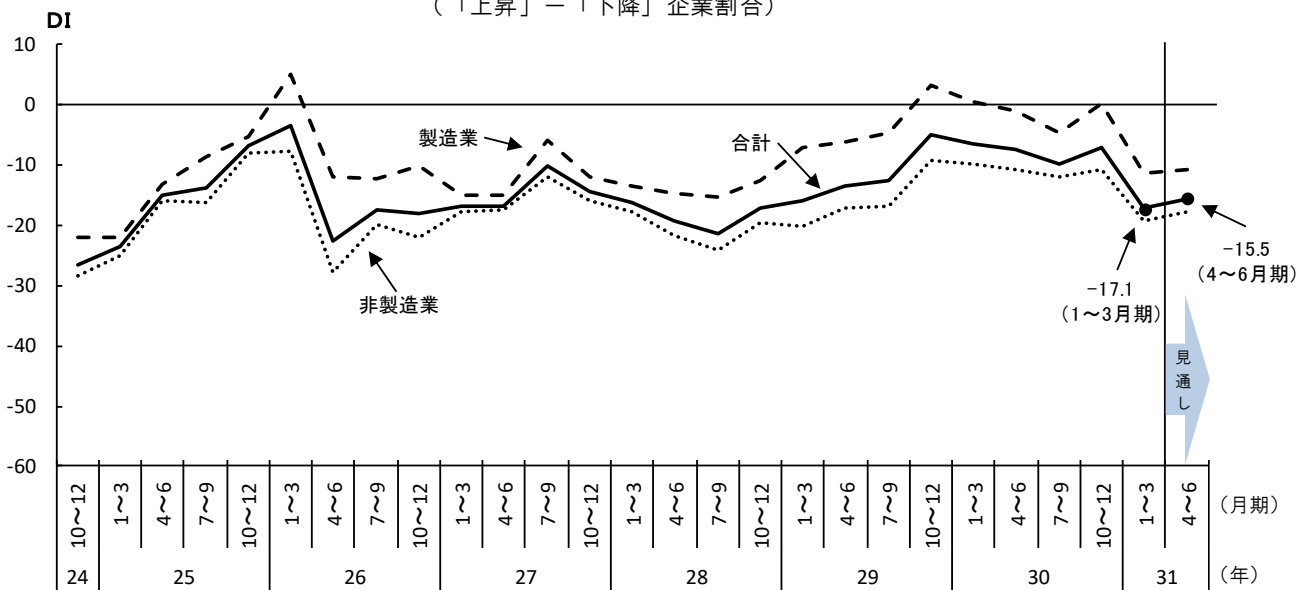
《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。 <http://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/keikikansoku.html> 》

大阪府商工労働部（大阪産業経済リサーチ&デザインセンター）では、府内企業を対象として四半期毎に、大阪市と協力して景気観測調査を実施しております。平成31年1～3月期の調査結果の概要は次のとおりです。

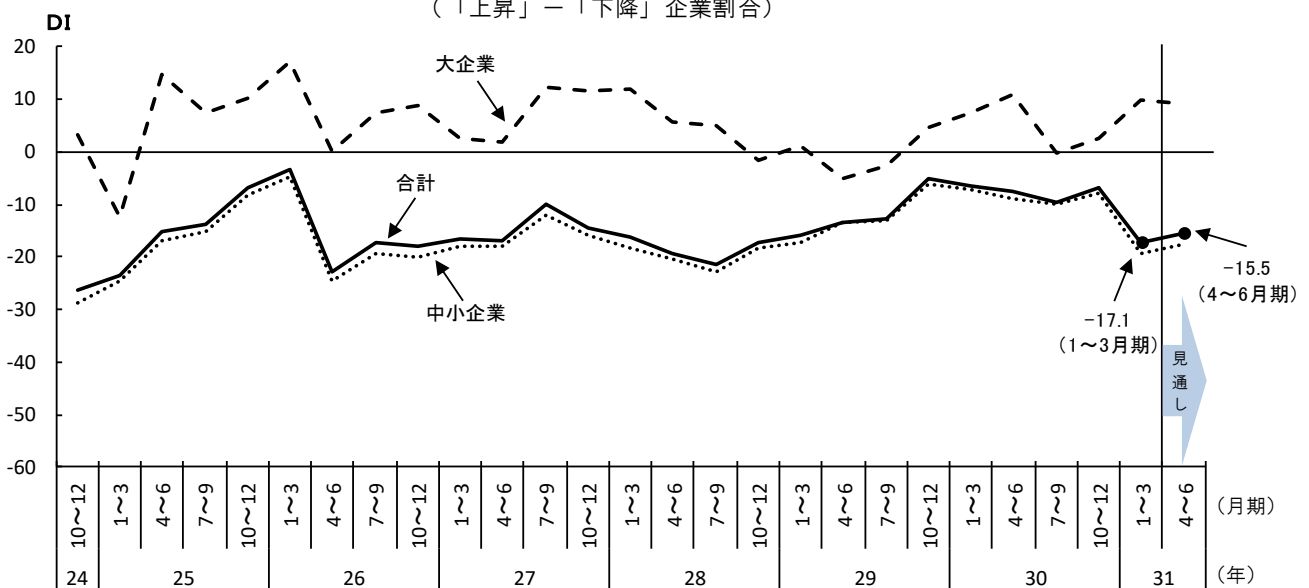
【景気は、一服感】

1. 今期の業況判断DIは2期ぶりに低下した。

業況判断DIの推移（前期比、季節調整済、製造業・非製造業別）
（「上昇」－「下降」企業割合）

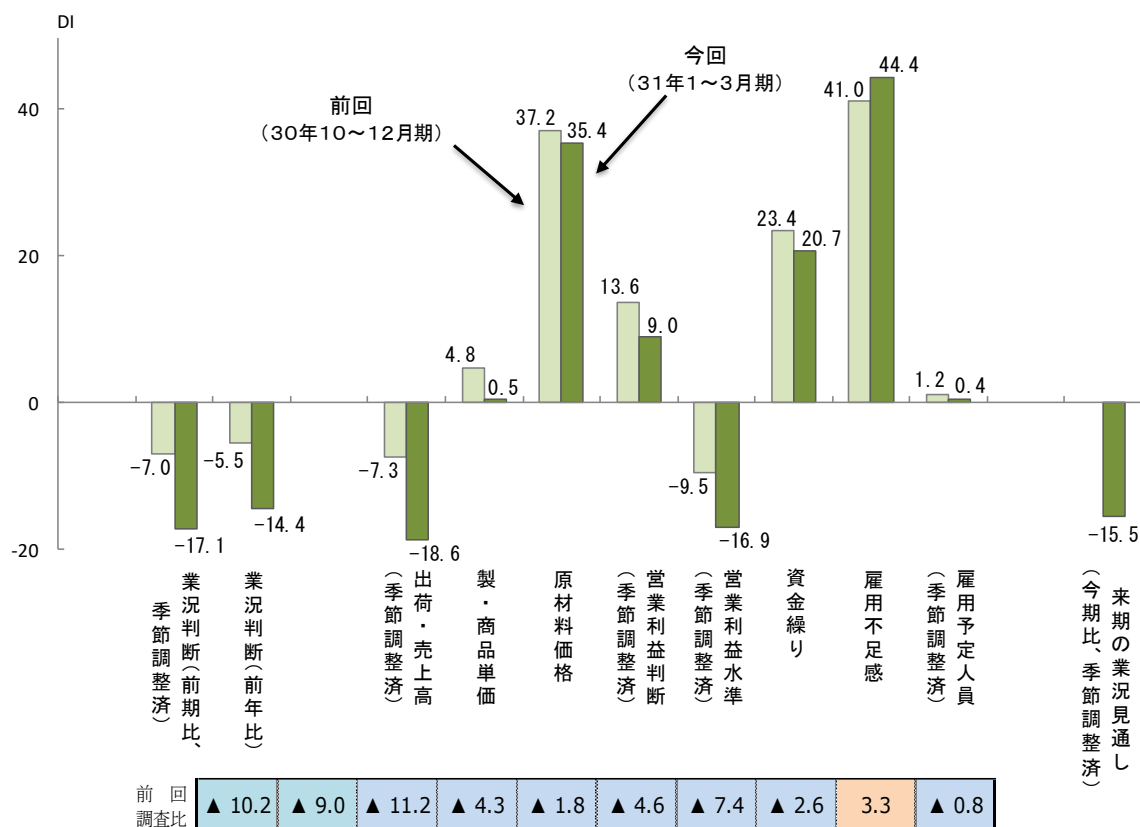


業況判断DIの推移（前期比、季節調整済、大企業・中小企業別）
（「上昇」－「下降」企業割合）



2. 主な項目のDIをみると、雇用不足感DI以外は全て低下し、業況判断DIのほか出荷・売上高DI、営業利益水準DI、来期の業況見通しDIにおいては二桁のマイナスとなり、景気は一服感がみられる。雇用も不足感DIは、11期連続でプラス幅が拡大したものの、雇用予定人員DIは低下している。

主な項目のDI



※DIは「上昇又は増加等の企業割合(%)」から「下降又は減少等の企業割合(%)」を差し引いたもので、プラスは上昇・増加・黒字基調・順調等の企業割合が上回り、マイナスは下降・減少・赤字基調・窮屈等の企業割合が上回ったことを示す。

3. 31年4~6月期の業況判断DIは大企業で前期比マイナス、全体では小幅上昇の見通し。

業況判断DIの推移

年	28					29				30				31	
	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6
製造業	-12.7	-7.1	-6.1	-4.7	3.3	0.6	-0.9	-4.6	0.3	-11.4	-10.8	0.3	-11.4	-10.8	-10.8
非製造業	-19.6	-20.1	-17.0	-16.9	-9.2	-9.7	-10.7	-11.8	-10.8	-19.4	-17.8	-10.8	-19.4	-17.8	-17.8
大企業	-1.7	1.1	-5.1	-2.5	4.5	7.6	10.8	-0.2	2.4	9.7	9.1	2.4	9.7	9.1	9.1
中小企業	-18.4	-17.1	-13.6	-13.1	-6.1	-7.1	-8.8	-10.0	-7.8	-19.2	-17.5	-7.8	-19.2	-17.5	-17.5
合計	-17.2	-15.9	-13.4	-12.6	-5.1	-6.4	-7.4	-9.8	-7.0	-17.1	-15.5	-7.0	-17.1	-15.5	-15.5

来期見通し